

総務 常任委員会

白河市ひと・まち・みらい創造ステーション(複合施設)条例を制定

議案第112号 白河市ひと・まち・みらい創造ステーション条例のほか、議案13件が付託され、いずれも原案のとおり可決されました。

● 議案第112号 白河市ひと・まち・みらい創造ステーション条例第15条「キャリアサポートステーションしらかわ」について

Q | キャリアサポートステーションしらかわの具体的な事業のイメージは？

A | 結婚や出産、子育て等によるブランクがあり、再就職に不安がある女性を対象に交流の場の提供と就業支援を行うものです。主に、3つを想定しており、①気軽に立ち寄れるコミュニティスペースを設ける。②個別就労相談や企業と連携して求人情報の紹介等を行う。③企業見学バスツアーや仕事体験のインターシップ、女性向けセミナーの開催等を展開する予定。



女性向けセミナー

● 議案第134号 令和7年度白河市一般会計補正予算（第4号）

Q | 『来て「しらかわ」住宅取得支援事業補助金過年度分返還金』について
交付要件を満たさなくなった理由と交付した補助額は？

A | 返還された方は年配の方での、県外の施設へ転出したことで、補助交付要件である3年以上継続して定住することを満たさなくなったことによる返還金である。また、補助額については、県外からの転入で、県と市からそれぞれ60万円の補助金が交付されていた。

市民産業 常任委員会

白河トマト産地持続化緊急対策事業補助金の予算計上

議案第119号 白河市住民基本台帳カード利用条件を廃止する条例のほか、議案8件が付託され、いずれも原案のとおり可決されました。

● 議案第133号 しらかわ観光ステーションの指定管理者の指定について

Q | 指定管理の期間が1年である理由について

A | 観光ステーションは観光案内に重きを置いた施設であることから、収益の観点等から今後の方向性を検討するため1年とした。



しらかわ観光ステーション

● 議案第134号 令和7年度白河市一般会計補正予算（第4号）

Q | 農業振興対策事業の「白河トマト産地持続化緊急対策事業補助金」の予算計上の経緯について

A | 市内のトマト農家56戸のうち49戸（87%）の農家が被害にあっており、被害が市内全域に渡るため、予算を計上した。

Q | 補助金の算定根拠について

A | 市内トマト栽培面積に補助額上限10アール当たり20万円をかけて算出している。

複合施設内にキッズプラザを設置するため条例を制定

議案第117号 白河市認定こども園条例のほか、議案12件が付託され、いずれも原案のとおり可決されました。

● 議案第116号 白河市キッズプラザ条例

Q | 施設利用対象年齢の条文の記載が無い理由は

A | 別途、規則で定めるため。

Q | 事前登録が必要である理由は

A | 利用者に安心してご利用いただくため。



複合施設イメージパース
(キッズプラザ)

● 議案第120号 白河市保健センター条例の一部を改正する条例

Q | 保健センターが統合された後、表郷、大信、東の旧保健センターの利活用を検討する際、保健事業以外での利活用が可能か。

A | 保健事業以外での利活用が可能であり、利活用の方針については、各地域で検討する。

南湖公園の景観の維持管理に努めている

議案第138号 白河市下水道事業会計補正予算（第2号）のほか、議案6件が付託され、いずれも原案のとおり可決されました。

● 議案第124号 白河市中心市街地市民交流センター及び旧脇本陣柳屋旅館建造物群の指定管理者の指定について

Q | 指定期間が1年である理由について

A | マイタウン白河4階の子供の屋内遊び場「わんぱーく」の機能が、令和9年に開設される複合施設へ移転集約されることから、今回は指定期間を1年間とし、その間に新たな運用形態を定めたうえで、次期よりあらためて複数年度の指定を検討する。



屋内遊び場「わんぱーく」

● 議案第134号 白河市一般会計補正予算（第4号）

Q | 南湖維持管理事業の修繕費の内容は

A | マツの倒伏を防ぐための剪定や、南湖へ流入する排水の暗渠管内を阻害する根の除去費用である。